

国立研究開発法人 建築研究所監修
「木質耐火部材を用いた木造耐火建築物設計マニュアル2022」
オンライン講習会

(一社)日本木造耐火建築協会は「木質耐火部材を用いた木造耐火建築物設計マニュアル」に新たな大臣認定を16種類追加し、計30種類収録した2022年版を発刊します。10月から来年2月まで、本マニュアルを用いたオンライン講習会を開催することをお知らせします。

2018年に発刊したマニュアルでは、協会が取り扱う「せっこうボード被覆燃え止まり型木質耐火部材」の仕様説明、関連法規、技術基準、耐火避難規定、木造耐火建築物の設計事例、各社団体が取得した大臣認定、異種構造との取り合い等を包括的に示しています。

今回の2022年版では、2018年以降の建築基準法関連法規における防・耐火関連規定の改正部分の改訂や、協会が運用する新たな大臣認定、設計事例、検証事例、大臣認定部材の取り合いを追加掲載することで、木造耐火建築物を設計する実務者の皆様が必要とする情報や事例が整備され、実施設計に十分活用できる実用的なマニュアルとなっております。この機会に是非ご受講頂きたく、ご案内申し上げます。

■改定内容

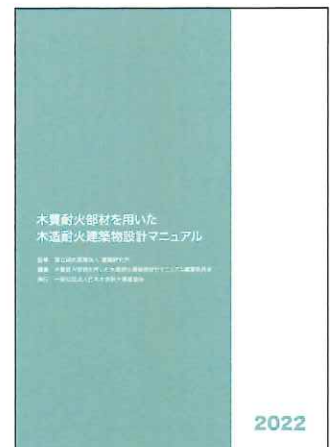
1. 2018年以降の建築基準法関連法規における防・耐火関連規定の改正部分の改訂
2. 木質耐火部材を用いた木造耐火建築物の設計事例の追加
3. 木耐建が運用する新たな大臣認定の追加
4. 大臣認定部材の取り合いの例示
5. 新たな検証事例の追加 等

■開催日

2022年10月6日(木)、10月19日(水)、11月9日(水)、11月24日(木)
 2023年1月12日(木)、1月24日(火)、2月8日(水)、2月21日(火)

■プログラム

1. 主催者挨拶
 2. 中大規模木造建築の最新動向 (東京都市大学 名誉教授 大橋好光氏)
 3. 技術仕様について (日本木造耐火建築協会 技術部)
 4. マニュアルの運用について (日本木造耐火建築協会 事務局)
- ※ 全体で約3時間ほどです。



■ご用意いただくもの

インターネット環境

※ オンラインセミナーになりますので、安定したインターネット環境をご用意ください。

■受講料(マニュアル代込み)

会員①、会員②、会員③、特別賛助会員 新規受講:22,000円(税込)、再受講:11,000円(税込)

特別会員(省庁、都道府県、市町村) 新規受講、再受講:無料

※ 再受講は、受講修了証の有効期限内(前回受講から5年以内)に限ります。

有効期限を経過した場合は、新規受講となります。

■受講お申込みについて

本講習会は事前申込み制となっております。

協会HP(<https://mokutaiken.or.jp/seminar/>)より手順をご確認頂き、お申込み下さい。

受講お申込みは
こちら▼



■講習会の申し込み期限

当協会ホームページより、申込みを受付けます。

